

質問と回答

Q1. 「野生動物森林対策演習」について。抽選により今年度の履修が叶わなかった場合は、来年度以降に再履修することになりますか

A1. はい、来年度以降も開講する予定ですので、再度履修の申し込みをしていただくことになります。

Q2. このプログラムの科目は大学の GPA に反映されますか？

A2. 本プログラムは、現時点では教職課程や学芸員課程のような独立したコースカリキュラムではなく、あくまでも大学の通常科目として位置づけられているため、他の通常科目と同様に GPA に反映されます。

Q3. 今年度のプログラムの科目は1年間ですべて履修するのでしょうか

A3. 2～3年をかけて計画的に履修していただくことで構いません。ご自身の都合に合わせて無理なく履修していただくことが望ましいです。

※1科目は3～7の学修項目で構成され、1学修項目につきおおよそ90分の動画（30分×3本）となります。各科目の学修項目の詳細は、野生動物管理教育研究センターHP「農工大の皆様へ」にリンクを掲載している「農学部特別講義Ⅰ・Ⅱ学修項目」を参照してください。

Q4. 本プログラムのポスターやセンターHPなどに記載されている科目の順番は、上から順に受講すると良いなど、推奨される受講順になっているのですか？

A4. 特に推奨する順番ということではありません。上に書かれている科目から受講すると基本的な知識を押さえていくことができると思います。

Q5. 「野生動物森林対策演習」に参加する場合、事前に受講しておくとい科目はありますか？

A5. 「野生動物保全管理学」はモニタリングや個体群動態など、実習に関連する内容が含まれるため、もしご自身のスケジュールに余裕があれば事前にオンデマンド講義を視聴しておくと呼習になると思っています。

Q6. プログラム完成単位数と履修について。野生動物コア・カリキュラムを完成させるためには、19科目92項目15単位分の授業履修が必要との説明がありましたが、確認してみたところ、東京農工大学で開講される7科目+実習では、7単位のみ取得可能との事でした。また、他大学で開講される科目を履修しても15単位取得することは難しく思われます。これは、現在はまだ試行的な開催であるため、カリキュラムを完成させることはできないということでしょうか？

また、プログラムを完成させるためには、農工大で開催される7科目+実習のみを履修すれば良いのでしょうか？

また、資格化していく方針があるといったお話がありましたが、資格取得のためには他大学の科目を履修する必要があるのでしょうか？

A6. 説明会では示していませんでしたが、19科目15単位を取得するには、農工大の通常講義も受講する必要があります。生態・進化学やフィールド安全管理学などが該当します。講義の対応は個別にお問い合わせください。

19科目15単位を取得した学生に対して、将来的には資格化（認証）を考えています。ですので、他大学の科目も履修してください。ただし、認証については、現時点では未定です。現時点では、15単位を取得した学生には野生動物管理教育研究センターで、修了証のようなものを出すことを想定しています。認証化されたのちには、その修了証をもって認証されることを想定しています。